

海況速報

平成4年度 第6号 (通算 No.30)
平成5年3月5日
北海道立水産試験場

2月中旬～下旬の海況

【日本海海域】

表面水温は沖合で4℃から津軽海峡西口沖の9℃台の範囲にあり、100m層まではほぼ同じ傾向になっていました。また、200m層では5℃線が岸にほぼ平行して利礼海域以北まで達しており、全体的にみて昨年同期よりも高い値がみられています。宗谷海峡西方では昨年はみられなかった北からの冷水の入り込みが、今年はいずれの層においても見られています。余市における沿岸水温は、1月は平年よりも1℃程度高めで推移していましたが、2月になり平年とほぼ同程度で推移するようになりました。

【太平洋海域】

釧路沿岸域では表面から50m層まで1℃以下の温度がみられたものの、道東太平洋海域での水温はいずれの層も1～2℃台で親潮に覆われていました。道南太平洋海域の水温も各層で似たような傾向がみられ、北部沿岸域では2～5℃台、南部の海峡東口付近では5～9℃台を示しており、沿岸域の200m層水温が5℃以上を示したほかは、いずれも昨年とほぼ同じ傾向を示していました。

【オホーツク海海域】

結氷のため測定しませんでした。

資 料 [観測期間]

稚内水試 (北洋丸)	平成5年2月16日～同2月17日 (道北日本海海域)
釧路水試 (北辰丸)	平成5年2月15日～同2月19日 (道東太平洋海域)
函館水試 (金星丸)	平成5年2月24日～同2月26日 (道南太平洋海域)
中央水試 (おやしお丸)	平成5年2月22日～同2月26日 (道央～道南日本海海域)

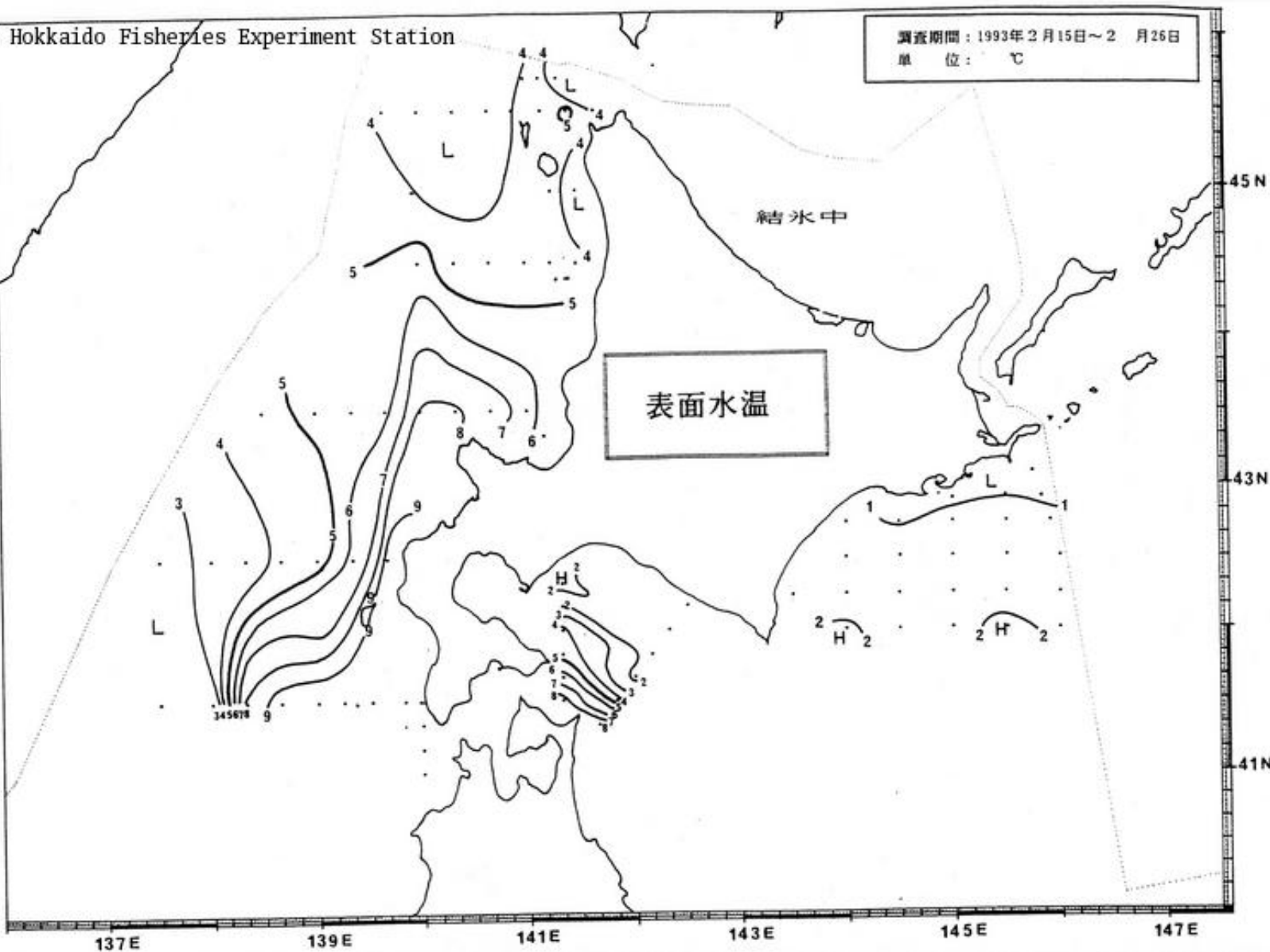
(中央水試 海洋部)

Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1993年2月15日～2月26日
単位：℃

結氷中

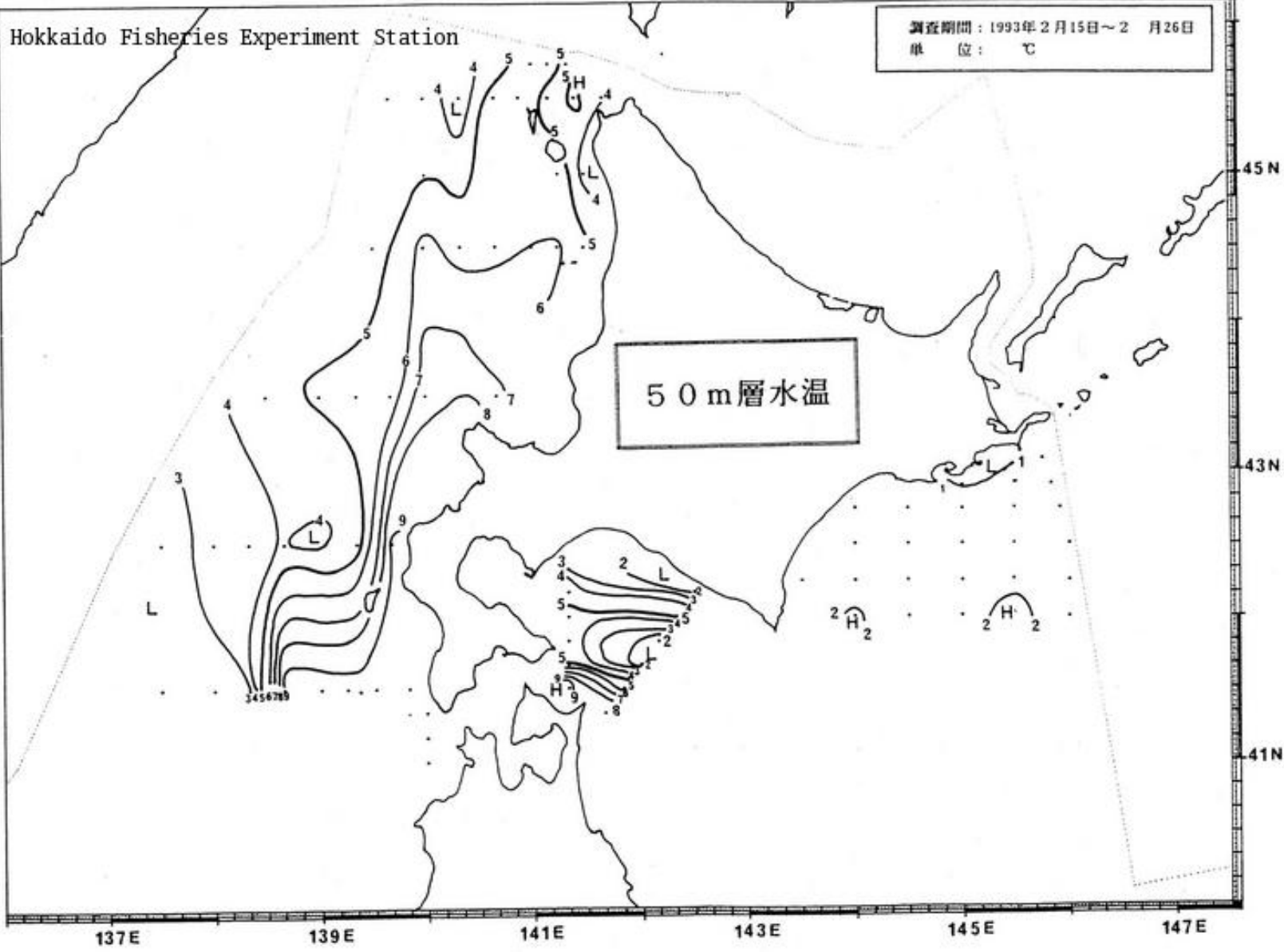
表面水温



Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1993年2月15日～2月26日
単位：℃

50m層水温



Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1993年2月15日～2月26日
単位：℃

100m層水温

137E

139E

141E

143E

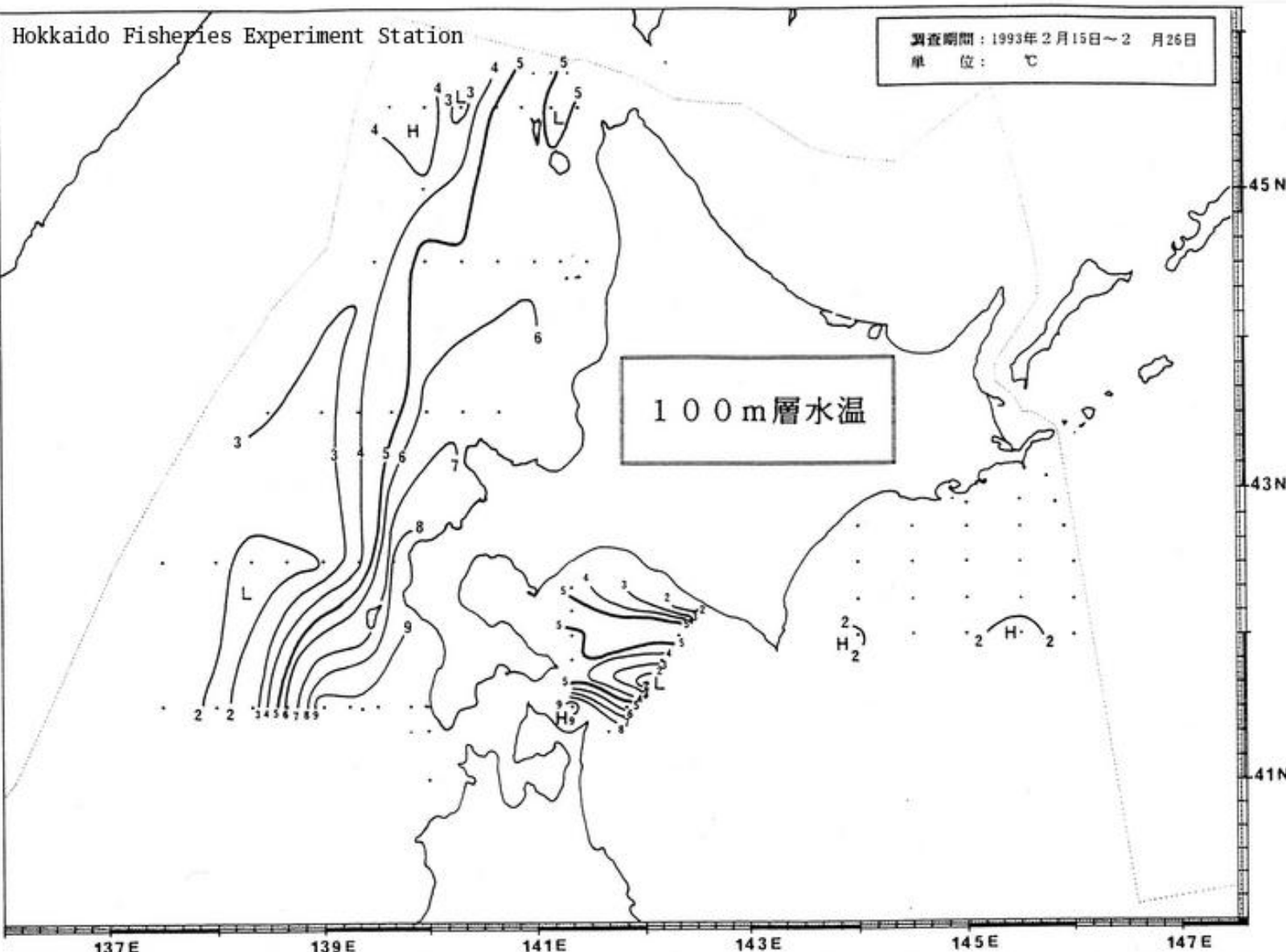
145E

147E

45N

43N

41N



Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1993年2月15日～2月26日
単位：℃

200m層水温

